

# 三行詩コンクール入賞作品

「楽しい子育て全国キャンペーン」～家族で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～

## 小学生の部

### ■学校賞 白山市立広陽小学校

### ■優秀賞

津田 宙輝 川北町立中島小学校 1年

おこられているぼくを  
まもってくれる おとうとのひなた  
ひなたぼっこしたみたいに  
ぼくをぽかぽかに  
してくれる

藤本 陽生 白山市立広陽小学校 4年

つりに行き  
一びきもつれなかったけれど  
楽しい時間がボックスいっぱい

三星 心人 小松市立松東みどり学園 2年

ぼくとのゲームまけるじいじ  
ぼくにかつためにこっそりれんしゅう  
しているんだって  
でもぼくはまだまだまけないよ  
またいっしょにしょうぶしよう

西村 心菜 川北町立中島小学校 6年

スマホを見ると、  
家族のきずなが遠くなる。  
たまにはたくさん話してみようかな。

向 啓斗 羽咋市立粟ノ保小学校 3年

わが家のルール  
小さなことでも  
ありがとう！！

### ■佳作

中野 心華 宝達志水町立押水第一小学校 1年

ねるまえの ひとつのおねがい  
ぎゅうってしてね そしたら  
あんしんしてねむれるよ

尾鷹 紬 白山市立広陽小学校 2年

おかあさんが、  
りょうりをしているとき、  
「いいことあそぼう こっちおいで」と  
いもうととあそぶのがぼくのルール。

**平野 乃愛 志賀町立志賀小学校 3年**

父が言う  
「友人と、くらべるひつようはない。  
自分のペースで、ゴーゴーゴー。」  
わたしの出来ることをコツコツやる。

**市村 優來 宝達志水町立押水第一小学校 4年**

命はご先祖からのプレゼント。  
あけたなら、最後まで大事に使おう、  
この命。

**安井 幸樹 志賀町立富来小学校 4年**

じいちゃんみたいに  
え顔ですごしたり  
体をたくさん動かしたり  
好ききらいせずごはんを食べて  
長生きめざす  
大事な命

**塩谷 果南 羽咋市立羽咋小学校 4年**

いつもわたしがねてから帰ってくるパパ  
「おはよう」と言いたくて  
早起きががんばる。

**畷田 結月 宝達志水町立相見小学校 5年**

「くつつくな」  
パパはいつも言うけど  
まだまだパパにくつつきたい。  
パパのうでまくらが好きだよ。

**仙崎 煌大 羽咋市立栗ノ保小学校 5年**

ぼくが、ピンポン玉ぐらいのうれしかった事を  
話したのに、  
お母さんは、バレーボールぐらいのよろこびで  
返してくる。  
いつもビックリするけど、それがうれしい。

**酒本 叶葉 宝達志水町立相見小学校 6年**

いつもうるさい母と父  
だけどその“うるさい”が自分のためだと思うと  
心があつたかくなる  
なんでだろう

**中村 渚 能登町立柳田中学校 2年**

「頼っていいよ」  
その一言で  
救える心と命

**高田 莉秀 七尾市立中島中学校 3年**

こないでと  
言ったけれど  
母をさがした 参観日

**青坂 莉奈 珠洲市立三崎中学校 3年**

「あんたならできる！」  
家族のこの一言が  
チャレンジする源

**■佳作**

**畑中 亜未 七尾市立中島中学校 1年**

「かぞく」と「かぞく」をつなぐ「糸」がある  
その「糸」はどんなときでも  
つながっていてほしい  
どんなにはなれていようとも  
この世にいなくとも

**安藤 茉尋 羽咋市立邑知中学校 2年**

相談の  
ファーストコールは  
お母さん  
頼りにしてます  
次もよろしく

**谷内 星菜 七尾市立中島中学校 1年**

ねてるとき  
そっともうふをかけてくれる  
やさしさが世界一幸せだ。

**森 陵人 七尾市立中島中学校 2年**

何も認めず反抗してたけど  
気付いたよその優しさに  
いつもありがとう。

**角 志恩 輪島市立東陽中学校 1年**

わが家のルール  
されていやなことは人にしない  
されてうれしかったことは人に返す！

**松井 心來 羽咋市立邑知中学校 3年**

部活のない日、父との自主練  
「上手くなったな！」と言ってもらった  
夏、引退までに何試合できるか  
分からないけど 全力で頑張るよ

**中学生の部**

**■学校賞 七尾市立中島中学校**

**■優秀賞**

**吉井 唯愛 小松市立松東みどり学園 7年(中1)**

「お出かけは、宿題が終わってから」と母が言う  
「おいてくぞ！」と父が言う  
でも家族みんな待っててくれる。

**橋本 和哉 羽咋市立羽咋中学校 2年**

「うるさいな」言った後に  
心でつぶやく  
「ごめんなさい」

## 一般の部

### ■優秀賞

#### 柴田 沙夜 小松市立第一小学校

頭が痛くて寝込む私に  
「こんな事しか出来んでごめんね」と  
氷枕を差し出す息子  
頭は冷えるのに 目頭はどんどん熱くなる  
普段言わない「ごめんね」を  
ここで言うのはずるくないかい？

#### 由本 俊和 白山市立広陽小学校

キャッチボールでコミュニケーション  
遠く離れるほど  
子の成長を感じる時間

#### 宮本 香織 七尾市立中島中学校

寝る前にみんなの  
くつをそろえて思うこと  
今日も一日無事だった。感謝。

#### 磯辺 伸也 七尾市立中島中学校

ケンカをして 気まずくても  
家族みんなでご飯を食べれば  
笑顔 咲く。  
ご飯は我が家の  
救世主！！

#### 辻花 孝子 珠洲市立大谷小中学校

反抗期 会話は少なくなるけれど  
「ただいま」「おかえり」の挨拶は家族をつなぐ  
愛言葉

※柴田沙夜さんの作品は日本PTAの全国コンクールで佳作に選ばれました。

### ■佳作

#### 中江 転 宝達志水町立押水第一小学校

何気ない 会話の中こそ  
幸せが たくさんたくさん  
盛りだくさん

#### 川村 悠子 志賀町立富来小学校

行ってきますのハイタッチ  
1日元気で楽しめるように  
めいっぱいのパワーを込めて

#### 橋本佑里恵 羽咋市立羽咋小学校

二段ベット  
買ったはいいいけど  
結局ならんで 川の字でねる。

#### 森村 幸恵 七尾市立中島小学校

ありがとう  
あなたの笑顔が  
元気の源

#### 笹弥 真弓 七尾市立中島中学校

コロナ禍で家族の時間が  
増える日々。  
笑顔が増えた気がするね。